

議会だより しずし /

編集・発行/酒々井町議会



No.205

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11 ☎043-496-1171 (代表)

令和4(2022)年11月1日発行



写真/10月12日子ども模擬議会(関連記事19・20ページ)



酒々井町議会

議会HPは
こちらから
Check!

9月
定例会

令和3年度決算及び議案審議等 P 2 ~ P 8

委員会・本会議での審議結果 P 9 ~ P 11

一般質問 議員11名が町政を問う P 12 ~ P 18

子ども模擬議会 P 19 ~ P 20

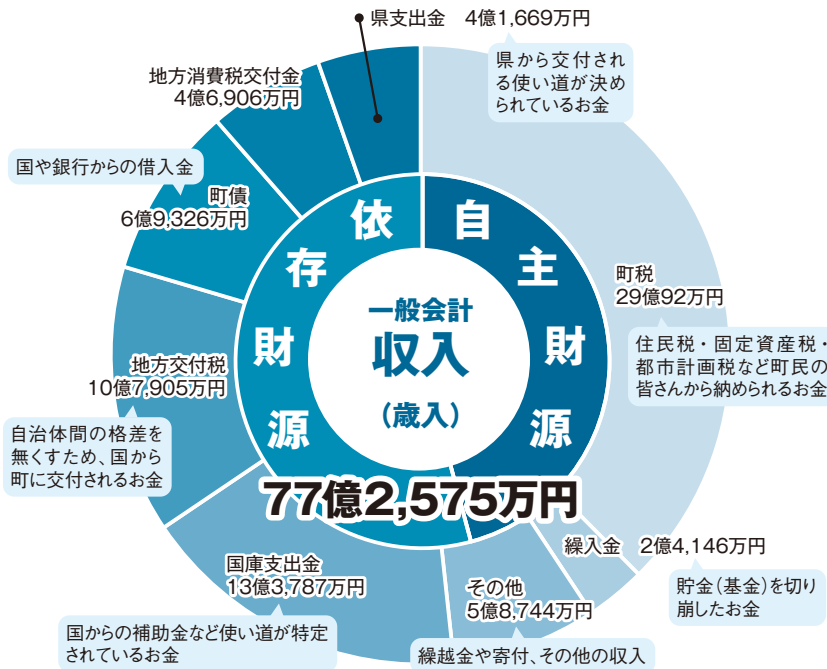
9月議会定例会 令和3年度決算

コロナ禍により自主財源減

令和3年度各会計決算については、議員6名による「決算審査特別委員会」が3日間にわたり開催され、執行部からの詳細な説明を受けるとともに、

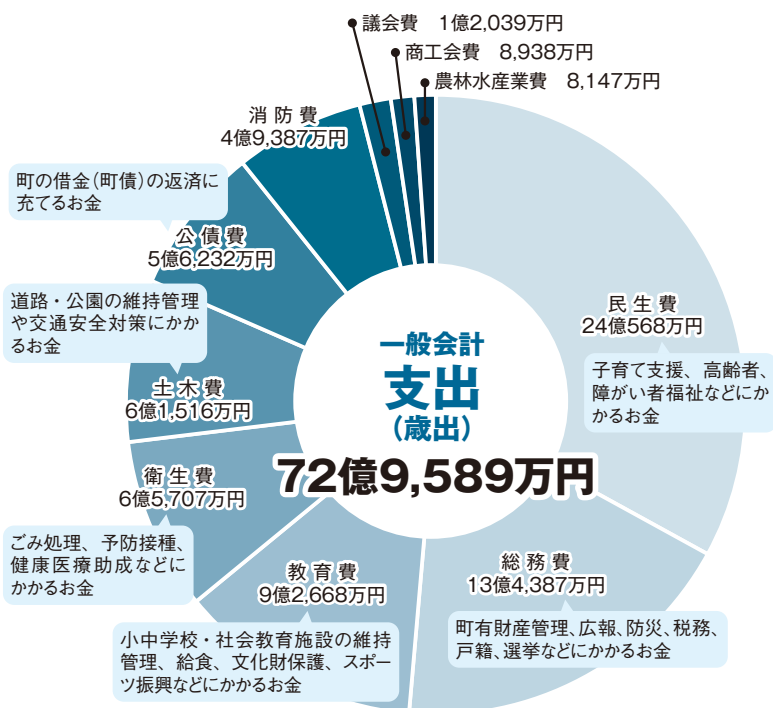
厳正な審査を行いました。決算審査特別委員会の審査結果報告を受け、審議の結果、各会計決算はいずれも原案のとおり認定されました。

※千円単位は四捨五入しています



歳入の概要

- ▶ 町税…新型コロナウイルス感染症の影響による個人所得の減少や企業の業績悪化と固定資産税評価替えにより、前年度比1億5,503万円の減額。
- ▶ 地方交付税…臨時財政対策債償還基金費として普通交付税が追加交付されたことにより、前年度比2億6,529万円の増額。
- ▶ 国庫支出金…特別定額給付金給付事業費補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの減少により、前年度比19億7,177万円の減額。
- ▶ 県支出金…障害者自立支援給付費負担金、子どものための教育・保育給付費負担金等の増加により、前年度比394万円の増額。
- ▶ 町債…新規借入の減少により、前年度比1億9,654万円の減額。
- ▶ 繰入金…都市開発基金、社会資本等整備基金、地方創生拠点整備基金等からの繰入が減少し、前年度比9,377万円の減額。



※千円単位は四捨五入しています

議案第6号・第7号・第8号

	決算額	
	収入(歳入)	支出(歳出)
一般会計	77億2,575万円	72億9,589万円
特別会計		
国民健康保険	23億2,706万円	22億8,471万円
介護保険	14億892万円	13億7,458万円
後期高齢者医療	3億2,562万円	3億2,429万円
公営企業会計		
水道事業	収益	4億9,007万円
	資本	608万円
下水道事業	収益	3億5,467万円
	資本	1億3,937万円



令和3年度決算(支出)

第5次総合計画の基本構想で設定された将来都市像を実現するための6つのまちづくりの基本目標ごとにまとめられた一部を紹介します。

目標1



子どもから高齢者まで誰もがいきいきと輝くまちづくり(健康福祉)

- ▶ 子育て世帯臨時特別支援事業 2億5,167万円
- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策支援事業 1,695万円
- ▶ 高等学校等奨学給付金事業 148万円
- ▶ 健康増進事業 2,767万円
- ▶ 障害者福祉事業 4,492万円
- ▶ 老人福祉事業 1,921万円
- (重度心身障害者医療給付事業・福祉タクシー事業・(はりきゅうマッサージ等施術利用料助成事業・紙おむつ支給事業など) 高齢者外出支援タクシー事業など)

目標2



豊かな心を育み歴史を活かした文化創造のまちづくり(教育文化)

- ▶ 本佐倉城跡保存整備事業 953万円
- ▶ 児童生徒国際交流振興事業 1,687万円
- ▶ 墨古沢遺跡保存整備事業 2,393万円
- ▶ 図書館電子書籍サービスの導入 653万円
- ▶ 教育総務一般事務費(学校教育課) 6,667万円
- ▶ 公民館活動事業 601万円
- (学習指導等専門支援員配置事業・ICT授業支援教員配置事業・学校職員等のPCR検査委託事業など)
- ▶ 酒々井の伝説ものづくり事業 404万円

目標3



いつも安全で安心して快適に暮らせるまちづくり(生活環境)

- ▶ 防犯ボックス事業 1,014万円
- ▶ じん芥処理事業 1億7,400万円
- ▶ 消防団事業 827万円
- ▶ し尿処理事業 1,476万円
- ▶ 交通安全対策事業 1,229万円
- ▶ 環境衛生対策事業 2,211万円
- ▶ 防犯街灯事業 2,213万円
- ▶ 環境保全対策事業 1,022万円

目標4



生活機能の整った歩いて暮らせるまちづくり(都市基盤)

- ▶ 宅地耐震化推進事業 349万円
- ▶ 道路維持事業 1億3,556万円
- ▶ 住宅リフォーム補助事業 225万円
- ▶ 社会資本整備総合交付金事業(道路改良) 9,334万円
- ▶ 駐輪場事業 1,799万円
- ▶ 社会資本整備総合交付金事業(通学路の歩道整備及び無電柱化) 7,510万円
- ▶ 街区公園管理事業 2,736万円

目標5



にぎわいと活力にみちた魅力あるまちづくり(産業経済)

- ▶ 農業振興管理事業 934万円
- ▶ コミュニケーションセンター事業 684万円
- ▶ 農業基盤整備事業 626万円
- ▶ コミュニティプラザ運営事業 1,701万円
- ▶ 商工業振興費 555万円
- ▶ ハーブガーデン運営事業 329万円
- ▶ 観光事業 260万円
- ▶ まるごとしすい運営事業 1,085万円

目標6



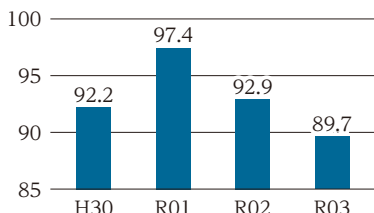
町民と共に築く心がかよう持続可能なまちづくり(地域社会と行財政)

- ▶ 自治振興事業 705万円
- ▶ 広報広聴事業 466万円
- ▶ 公園等愛護活動推進事業 220万円
- ▶ 情報化推進事業 4,070万円
- ▶ 資材等支給事業 68万円
- ▶ 庁舎管理事業 2億113万円
- (老朽化対策工事やエレベーター設置工事など)
- ▶ 地区集会所等補助事業 127万円

町の財政状況

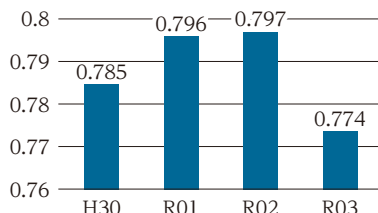
経常収支比率

数値が低いほど財政の弾力性が高く、余力がある。



財政力指数

数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。



自主財源比率 45.8%

前年度に比べ9.0ポイントのマイナス

実質公債費比率 5.8%

早期健全化基準の25%を下回っている状況で健全

将来負担比率 15.2%

早期健全化基準の350%を大幅に下回っている状況で健全

決算特別委員会での意見・要望事項

【決算審査特別委員会】

委員長：金塚 学

副委員長：小早稲 美穂

委員：地福 美枝子・御園生 浩士・須藤 伸次・大石 法子

全般的事項

- 厳しい社会情勢下においても収納率が向上していることは評価できるが、不納欠損額は例年と比べて大きな減少が見られない。不納欠損額が減少するよう、滞納整理を強化し、更なる収納率の向上に努められたい。
- 上下水道課において支払い事務の一部に係る不適切な会計事務処理をはじめ、こども課、まちづくり課に起こった問題に対して、町のコンプライアンス等の徹底、会計年度中のあらゆる執行状況の点検確認を実施し、遺漏のない事務処理を行うよう要望する。

一般会計

- 町ホームページの検索について、簡易に検索できるよう工夫をされたい。
- 職員の資質向上のため、あらゆる機会を捉え、研修に参加されたい。
- 一部扶助費については、予算額と決算額を比較すると不用額が大きいことから、予算編成の際は、対象者の人数等を精査し、適正な予算編成に努め、予算達成率の向上に努められたい。
- 部活動指導員配置事業において、更なる部活動の充実や先生方の負担軽減を図るためにも、より一層の体制強化を求める。
- 小中学校では、パソコンを活用した授業に効果が見受けられるので、ICT授業支援体制の更なる充実を図られたい。
- 生活困窮者対策の一環として生理用品を窓口配布しているが、トイレにも設置されたい。
- 住宅リフォーム補助事業は、町民にとって利活用しやすい補助事業となるよう努められたい。
- 景観維持のためにも街区公園及び町道の除草作業は拡充してほしい。



令和3年度討決算に関する討論

決算審査特別委員会では、上下水道課での支払い事務の一部に係わる不適切な会計事務処理、こども課では補助金交付申請を怠り、305万2千円が受領できず、このことにより当時の管理監督者及び担当職員に対し懲戒処分が行われた。まちづくり課では、社会資本整備総合交付金事業において事業が完了していないにもかかわらず完成書類の偽証を行い会計検査院の調査が入り補助金の返納が生ずることなど発生した問題に対して、町のコンプライアンス等の徹底、会計年度中のあらゆる執行状況の点検確認を実施し、遺漏のない事務処理を行うよう要望された。監査委員の意見書では、予算の執行、財務事務等については、一部に留意改善を要する事項が認められた。以上のように、不適切な事務処理が全庁で行われ、町のコンプライアンスも機能せず、案件に対する迅速な処理にも問題が残りが町民の信頼を損なう結果となったので反対する。

反対
 議案第6号
 予算の適正執行や目的としていた行政効果が得られたのかなどを審査の中で確認し認定できないと判断
 御園生浩士 議員

9月議会
定例会

否決

町議会議員の選挙における
選挙運動公費負担の条例

討論

9月定例会概要

9月定例会は、8月31日から9月28日までの29日間の会期で開催され、町長から提案された議案16件と諮問1件、報告3件及び議員から提案された発議案2件、請願3件について、それぞれ審議を行いました。審議の結果、議案第1号、請願第4号及び5号を除く議案等はいずれも原案のとおり可決しました。

また、町長から「町特別養護老人ホーム事業者の選定について」や「酒々井プレミアムアウトレット開業による税収の増加について」など4件と、教育長から「青少年交流の家に係る提訴の経過報告について」の行政報告が行われました。

一般質問は、11名の議員が2日間にわたり行い、地域振興や防災対策など町政全般について質問しました。

議案審議

9月定例会で審議された議案の中から注目議案をご紹介します。

(審議の結果は10頁〜11頁に掲載)

議案第1号
町議会議員の選挙における
選挙運動公費負担の条例

町村の選挙への立候補における環境改善のため、公職選挙法が改正され、選挙公営の対象が市と同様のものに拡大されたことから、町でも町議会選挙における公費負担を実施するため新たに条例を制定するもの。

《賛成少数で否決》



▶ 公職選挙法の一部改正 (令和2年6月)

法律の改正により、供託金の導入とともに各市町村で条例を定めることによって、選挙公営を公費で実施できることに。

1. 町村議会議員選挙及び町村長選挙における選挙公営の拡大
 - ①選挙運動用自動車の使用
 - ②選挙運動用ピラの作成
 - ③選挙運動用ポスターの作成
2. 町村議会議員選挙におけるピラ頒布の解禁 (上限1,600枚)
3. 町村議会議員選挙における供託金制度の導入 (15万円)

議案第1号の内容
(議員選挙のみ)

《町議会議員選挙公営化の概要》

■選挙運動用自動車			
契約の種類	公費負担限度額(候補者1人あたり)	単価	
一般運送契約	64,500円×5日=322,500円	64,500円/日	
個別契約	自動車借入契約	16,100円×5日=80,500円	16,100円/日
	燃料供給契約	7,700円×5日=38,500円	7,700円/日
	運転手雇用契約	12,500円×5日=62,500円	12,500円/日
■選挙運動用ピラ			
公費負担限度額(候補者1人あたり)		単価等	
7.73円×1,600枚=12,368円		7.73円/枚(上限1,600枚/人)	
■選挙運動用ポスター			
公費負担限度額(候補者1人あたり)		単価等	
6,292円×55か所=346,060円		6,292円/枚(町内掲示板55か所)	

反対

議員で協議し、その結果に基づいた条例案を作成し改めて上程すべき

白井 則邦 議員

選挙の選挙にかかる負担を減らすため、全員に必要なポスターについて公費負担ということは理解できる。

しかし、選挙のやり方には、選挙カーを使う方、自転車で行く方、何も使わない方など、さまざまなやり方がある。そういう中で、選挙カーは公費負担で、それ以外の人には何も公費負担がないということは、非常にバランスを欠くと思う。

私たち議員が今までどういう活動をしてきたのか、それからこれからの議員の選挙はどういうふうにするべきか、そういうことを議員で協議し、その結果に基づいて条例案を作成し、改めて上程するべきだと考える。

反対

有権者が参政権を行使できる制度にするべき

地福美枝子 議員

供託金制度は、1925年の

男子普通選挙実施で導入したもので、このこと自体が民主主義に反する時代遅れの制度である。また、供託金導入と運動費用の公費負担をセットにする整合性がない。立候補に新たなハードルを上げるものとなる。

世界にはこれほど高い供託金はない。今の公選法は禁止項目や制限が多く、選挙運動の見直しが必要である。有権者が自由に参政権を行使できる制度ではない。よって議案第1号に反対する。

反対
お金や名譽のためではなく
町民のために働く志のある方に
立候補していただきたい

小早稲美穂 議員

多様な人材の議会参加を促すことを目的に、供託金を支払い、選挙運動用のポスターやチラシ、自動車の費用が町の一般財源による公費負担となる条例の制定であるが、私は公費は使わずに今まで通りのやり方で志ある方が立候補し町のために働いていただきたいと思う。また、若い方々の立候補には、選挙運動経費の公費負担ではなく、報酬の底上げや年金制度の復活など、生活・老後の保証が得られる制

度の検討をしていただきたい。

さらに、公費負担に予定される予算があれば町の道路修繕や災害対策・教育福祉、さまざまな事業を行うことができる。来年4月に行われる統一地方選挙には、ぜひ、お金や名譽ではなく、町のため、町民のために働く志のある方に立候補していただきたいこの議案に反対する。

反対
次の3点の理由から
反対する

御園生活士 議員

一つ目に、議員のなり手不足は、地方議会では顕著であるが、主な原因と認識されている部分については踏み込んでおらず、枝葉を整える程度であって改革にはほど遠く、お茶を濁されて終わる心配があること。

二つ目に、議案提出が余りにも遅い。我々議員は、あと何か月かで選挙となり、公費で選挙活動費用が賄えることは有り難い話であるが、来年4月の統一地方選挙で構成される議会にて、検討・決定されるのが良いと考

えること。三つ目に、国の交付金事業に

議案第2号

町長・副町長・教育長の
給与を減額する特別条例

教育委員会ことも課で発生した職員の不適正な事務執行により、国庫補助金が交付されなかったことに対し、その責任を重く受け止め、町長・副町長・教育長の給料の額をそれぞれ10分の1、1か月（10月分）減額するもの。

《賛成多数で可決》

討
論

賛成
再度の過ちがないこと
を願って

御園生活士 議員

議会開会前に、職員の懲戒処分
の公表があり、町長より「職員の不適切な事務処理により、町民の皆様の信頼を損なう事態

となりましたことを深くお詫び申し上げます。今後、補助金の事務処理についてチェック体制の強化を図り、再発防止と町政に対する信頼回復に全力を挙げて取り組んでまいります。」と発言があった。発覚から教育委員会、町執行部、議会への説明が大変遅い事が指摘されている。特に、教育委員会から町執行部に対する説明が遅すぎる。また、議案の対象の管理職への責任は、周辺市町の管理職と比較しても甘さを感じる。同僚議員の指摘のとおりである。これを機に個人や課、上司の資質の問題もさることながら、行政の組織の問題と捉え、今後二度と同じ事件が起こらないことを願

い賛成する。

反対
最大の権限を有する町長と
他の二人が同一の処分と
いう処分内容に反対する

齊藤 博 議員

本条例は、職員の怠慢により、受けるべき国庫補助金を受けられなかった事例に対し、町長、副町長、教育長が自ら決断されたものであり、その軽重について言及するものではない。

ただ、私は、組織において「権限」と「責任」は連動すべきものだと考える。

大きな権限を有する者は、同時に責任も重くなる。最大の「権限」を有するトップと他の二人が同一の処分という処分内容には反対である。

議案第9号

ワクチン接種業務など
一般会計を増額補正

令和3年度決算の確定等に伴うものおよび当初予測できなかったものを補正するもの。歳入歳出それぞれ2億4849万円を増額し、補正後の予算総額を69億2066万5千円とするもの。
《賛成多数で可決》

予正補正会計書(第4回)は
こちらから



補正予算(第4号)をピックアップ

オミクロン株対応 ワクチン接種業務

5,999万円

オミクロン株に対応した新しい新型コロナウイルスワクチン接種の実施に伴い、接種業務の経費を増額補正。

商 工業者に対する原油価格 高騰対策助成事業

1,001万円

原油価格高騰により深刻な影響を受けている中小企業などに対し事業に継続を支援する助成金を支給するための増額補正。

学 校給食賄材料費 負担軽減事業

760万円

食材費の価格が高騰する中、給食費の値上げを行わず子育て世帯を支援するため賄材料費を増額補正。

高 齢者向けほっと息 クーポン支給事業

2,588万円

75歳以上の町民に5千円分のクーポンを支給するための増額補正。

農 業者に対する肥料等物価 高騰対策農業者助成事業

500万円

原油価格および肥料等物価の高騰により深刻な影響を受けている農業者に対し事業を継続する助成金を支給するための増額補正。

道 路維持事業

4,270万円

除草業務委託や舗装改修工事のための増額補正。

討 論

反 対
クオカード配布の問題点を真剣に考えて、現金給付とすべき

白井 則邦 議員

クオカードで配布するという「ほっと一息クーポン」は、現金給付とすべきである。クオカードは、口座入力が必要がなく、迅速な配布が出来るというメリットがある。しかし、使用店舗が限られており、自由に使うことができない。施設入所の方は使えない、使用できるお店では買いたい物が売っていない、値段に妥協せざるを得ないなどの弊害が考えられる。委員会において、町内で使える店舗数を聞いたところ、確認してないという回答だった。町民の利便性が犠牲になっていることを軽視して、安易に、現金給付よりも簡便な方法である、プリペイドカードによる配布を選択してしまったように感じる。クオカードでの配布の問題点を真剣に考えて、現金給付とすべきだと考える。

賛 成
さまざまな分野で支援しているが、困窮者に届いているのか

地福美枝子 議員

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、さまざまな分野に支援を行っている。町民の暮らしを守るべき地方自治体としてあるべき姿だとは思っている。しかし、本当に困っている人に届いているかと言えそうとも言えない点もある。年金者、農業従事者、子育て世帯、生活保護世帯などである。この点をもっと検討し交付金を活用してほしいと苦言を述べるが賛成する。

賛 成
日々、笑顔で楽しく生活をしていた大きく思い賛成

小早稲美穂 議員

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を使用し、高齢者向けほっと一息クーポンとして5千円分のクオカードが75歳以上の方に支給されることから、コンビニでの使用ができるので散歩をしながら買い物するなど活用していただきたい。次に、小中学校の修学旅行

議案第14号 教育委員会委員に 村重氏を再任

任期満了に伴い、現教育委員会委員である村重浩二氏を再任するため議会の同意を求めるとの。

《賛成多数で同意》



村重 浩二
教育委員

議案第15号

教育委員会委員に

河端氏の任命を同意

教育委員会委員の石井國治氏の任期満了の退任に伴い、後任として河端孝順氏を任命するた



河端 孝順
教育委員

諮問

諮問第1号

人権擁護委員に

林氏を推薦

任期満了に伴い、林洋子氏を引き続き候補者として推薦するため議会に意見を求めるもの。《全員賛成で適任》



林 洋子 氏

報告

報告第1号

一般会計予算継続費精算報告書を議会に報告

令和2年度から令和3年度までの継続事業として実施した「100年安心して住めるまちづくりプラン業務」が終了したことから、規定により議会に報告するもの。

報告第2号

財政健全化判断比率などを議会に報告

令和3年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足比率について監査委員の意見を付けて議会に報告するもの。

内容は、一般会計と公営事業

会計を含む全会計で赤字額は無く、早期健全化の基準値を大きく下回っていることから、健全段階にあることを報告するもの。

報告第3号

町国民保護計画の変更

平成19年に策定した町国民保護計画を、国の基本指針と県国民

民保護計画との整合を図るとともに、事務分掌に即した体制に変更するなど経年変化に伴う変更を行ったことから、規定により議会に報告するもの。

請願

請願第3号

水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める請願書

農業を営む全ての農家に緊急支援対策を実施し、所得補償や価格保障などの政策的支援を拡充する施策・予算への転換を国に求めるもの。《全員賛成で採択》



請願第4号

消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める請願

中小業者や農家が暮らしと営業を継続し、地域経済を守るために次の事項を国に要請するもの。

- 1 消費税を5%に減税すること。
- 2 インボイス制度の実施を中止すること。

《賛成少数で不採択》

▼インボイス制度・・・複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式として令和5年10月から開始される制度。

▼インボイス・・・売り手が買い手に対して、正確な消費税率や消費税額などを伝える書類（データ）のこと。

請願第5号

建設アスベスト給付金法の改正を求める請願書

建設アスベスト被害者の全面救済を図るために、建設アスベスト給付金法の改正を早期に行うことを国に求めるもの。

《賛成少数で不採択》

意見書

9月9日、採択した請願第3号にかかる意見書案が提出され、全員賛成により可決されました。可決した意見書の内容は次の

とおりで、議長名で衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、経済産業大臣に提出しました。

(提出者) 須藤 伸次 議員
高崎 長雄 議員
(賛成者) 越川 廣司 議員
大石 法子 議員

発議案第1号

水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める意見書

農家が暮らしと農業を継続し、安心安全な農業生活を守るために次の事項を求めるもの。

- 1 米の価格と需給に国が責任を持つ米政策へ転換すること
- 2 備蓄制度を活用した需給システムを復活すること。
- 3 燃料、飼料、肥料原料など高騰対策として農家への緊急直接支援を実施すること。
- 3 国内需給や食料政策に必要な無い外国産米の輸入中止と国産米の需給状況に応じて輸入数量抑制を実行すること。



各常任委員会での審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

件名 (件名は一部省略)		審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第1号	町議会議員の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定	2	1	原案可決
議案第2号	町長等の給与の特例に関する条例の制定	1	2	原案否決
議案第3号	町印鑑条例の一部改正	4	0	原案可決
議案第4号	町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	4	0	原案可決
議案第10号	令和4年度町一般会計補正予算(第3号) ※委員会担当分	4	0	原案可決

総務常任委員会

■総務課、企画財政課、税務住民課、会計室、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、その他の事務についての審査を担当

委員 ◎御園生 / ○内海
川島 / 竹尾
小早稲

件名 (件名は一部省略)		審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第10号	令和4年度町一般会計補正予算(第3号) ※委員会担当分野	4	1	原案可決
議案第11号	令和4年度町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	5	0	原案可決
議案第12号	令和4年度町介護保険特別会計補正予算(第1号)	5	0	原案可決
請願第13号	令和4年度町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	5	0	原案可決

教育民生常任委員会

■住民協働課、健康福祉課、教育委員会についての審査を担当

委員 ◎地福 / ○白井
佐藤 / 齊藤
金塚 / 酒瀬川

件名 (件名は一部省略)		審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第10号	令和4年度町一般会計補正予算(第3号) ※委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第16号	工事請負契約の締結	4	0	原案可決
議案第3号	水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める請願書	3	1	採択
議案第4号	消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める請願	0	4	不採択
議案第5号	アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願書	0	4	不採択



本会議での 議決結果

賛成・○ 反対・× 欠席・欠 (議長は採決に加わりません)

議案番号	9月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島議長	齊藤	内海	佐藤	江澤	竹尾	地福	越川	高崎
<条例の制定>																		
1	[掲載：5頁] 町議会議員の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定 …公職選挙法の改正に伴い、町議会議員選挙における公費負担を実施するために新たな条例を制定するもの。	否決 (賛3・否11)	×	×	×	×	欠	×	×	—	○	○	○	×	×	×	×	×
2	[掲載：5頁] 町長等の給与の特例に関する条例の制定 …町長・副町長・教育長の給料の額をそれぞれ10分の1、1か月(10月分)減額するもの。	可決 (賛11・否3)	○	○	○	○	欠	○	○	—	×	○	○	○	×	×	○	○
<条例の一部改正>																		
3	町印鑑条例の一部改正 …コンビニエンスストア等での印鑑登録証明書や住民票の交付を令和5年2月から開始するために改正するもの。	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
4	町職員の育児休業等に関する条例の一部改正 …非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和を図るために改正するもの。	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
5	千葉県市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議 …船橋市・習志野市・八千代市及び鎌ヶ谷市の4市で斎場の管理・運営を行っている四市複合事務組合が組織団体に加わることに伴い、議会の議決を求めるもの。	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
<令和3年度決算認定>																		
6	[掲載：2頁～4頁] 一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定 …各会計の令和3年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するもの。	認定 (賛11・否3)	○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	×	×	○	○
7	[掲載：2頁] 水道事業会計決算の認定 …水道事業会計の令和3年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するもの。	認定 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
8	[掲載：2頁] 下水道事業会計決算の認定 …下水道事業会計の令和3年度歳入歳出決算を監査委員の意見を付して認定するもの。	認定 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
<令和4年度補正予算>																		
9	[掲載：6頁～7頁] 一般会計補正予算(第4号) …高齢者向けほっと一息クーポン支給事業2,587万8千円、肥料等物価高騰対策農業者助成事業500万円、原油価格高騰対策助成金1,001万1千円、学校給食賄材料費負担軽減事業759万9千円など合計2億4,849万円を追加し、補正後の予算額を69億2,066万5千円とするもの。	可決 (賛12・否2)	○	×	○	○	欠	○	×	—	○	○	○	○	○	○	○	○
10	国民健康保険特別会計補正予算(第1号) …令和3年度決算の確定に伴うもの及び令和4年度国民健康保険事業費納付金額の決定に伴うもの等を補正するもので、81万9千円を追加し、補正後の予算額を23億908万9千円とするもの。	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
11	介護保険特別会計補正予算(第1号) …令和3年度決算の確定に伴うものを補正するもので、3,380万7千円を追加し、補正後の予算額を14億8,922万3千円とするもの。	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○

本会議での審議結果

賛成・○ 反対・× 欠席・・欠 (議長は採決に加わりません)

議案番号	9月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島議長	齊藤	内海	佐藤	江澤	竹尾	地福	越川	高崎
<令和4年度補正予算>																		
12	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) …令和3年度決算の確定に伴うもので、133万2千円を追加、補正後の予算額を3億5,885万5千円とするもの。	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
<契約>																		
13	工事請負契約の締結(JR酒々井駅自由通路補修工事) …一般競争入札を実施した結果、大木化工建設株式会社と6,105万円で仮契約を締結したことから議会の議決を求めるもの。	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
<人事>																		
14	[掲載ページ：7頁] 教育委員会委員の任命同意 …村重浩二氏の任命につき、議会の同意を求めるもの。	同意 (賛13・否1)	○	○	○	○	欠	○	×	—	○	○	○	○	○	○	○	○
15	[掲載ページ：8頁] 教育委員会委員の任命同意 …河端孝順氏の任命につき、議会の同意を求めるもの。	同意 (賛9・否5)	○	○	○	○	欠	○	×	—	×	×	○	○	×	×	○	○
<令和4年度補正予算>追加議案																		
16	一般会計補正予算(第5号) …低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、1世帯あたり5万円を支給する緊急支援給付金事業関係経費1億717万9千円など合計1億828万6千円を追加し、補正後の予算額を70億2,895万1千円とするもの。	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
<諮問>																		
1	[掲載ページ：8頁] 人権擁護委員候補者の推薦 …林洋子氏の推薦につき、議会の意見を求めるもの。	適任 (賛15・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
<請願>																		
3	[掲載ページ：8頁] 水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める請願書 (請願者)酒々井町農民組合 鈴木和氏 (紹介議員)竹尾忠雄 議員	採択 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
4	[掲載ページ：8頁] 消費税減税とインボイス制度の実施中止を求める請願 (請願者)酒々井町農民組合 鈴木和氏 (紹介議員)竹尾忠雄 議員	不採択 (賛4・否10)	×	○	×	×	欠	×	×	—	○	×	×	×	○	○	×	×
5	[掲載ページ：8頁] アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願書 (請願者)千葉土建一般労働組合佐倉支部 執行委員長 福原八郎氏 (紹介議員)地福美枝子 議員	不採択 (賛6・否8)	×	○	×	×	欠	○	○	—	○	×	×	×	○	○	×	×
<発議案>議員提出による議案																		
1	[掲載ページ：8頁] 水田活用交付金の見直し撤回、米価下落対策、農業資材高騰対策などを求める意見書 …たことを踏まえ、その趣旨に沿い衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣、経済産業大臣に意見を提出するもの。 (提出者)須藤伸次 議員 他4名	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	欠	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
2	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 …文言等を訂正するもの。 (提出者)内海和雄 議員 他5名	可決 (賛14・否0)	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	棄権	○	○	○	○	○

一般質問

町 の 考 え を 問 う

ここが聞きたい

一般質問とは、議員が、事務の執行状況や将来の方針などについての報告や説明を町長などの執行機関に求めることです。

9月定例会では、9月8日と9日の2日間で11名の議員が登壇し、町政について質問しました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を質問順にお知らせします。

※今回の令和4年第3回定例会の会議録(12月上旬発行予定)は、インターネットまたは図書館でご覧いただけます。



1 (P13)	大石 法子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 投票率向上 ▶ 地方創生臨時交付金の活用 ▶ マイナンバーカード事業の進捗
2 (P13)	酒瀬川芳子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 町のボランティア活動 ▶ 町名由来の「酒の井伝説」としての観光名所地となっている「酒の井の碑広場」の今後 ▶ 町公共施設等の維持管理
3 (P14)	齊藤 博 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 無電柱化事業 ▶ 交付金に係る未竣工工事等の報告 ▶ 地方交付税に算入する事業の仕組み及び確認 ▶ 中川治水事業
4 (P14)	江澤 眞一 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 町地域防災計画 ▶ 中平橋付近の道路改修
5 (P15)	小早稲美穂 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子ども家庭庁発足に伴う町の考え ▶ 町民の交通の利便性の向上
6 (P15)	白井 則邦 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コロナ禍の影響・支援策 ▶ 租税の徴収 ▶ 会計年度任用職員
7 (P16)	須藤 伸次 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 京成宗吾参道駅、京成酒々井駅周辺の開発状況 ▶ 県道宗吾酒々井線の歩道整備と改修計画 ▶ 横町・下台の町道(02-009号線)の歩道拡幅と用地買収計画 ▶ さわやか通り(02-008号線)の歩道改修計画・無電柱化
8 (P16)	内海 和雄 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 契約状況報告(6月期)の随意契約 ▶ 印旛沼中央低地排水路 ▶ 墨の工業団地
9 (P17)	御園生浩士 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 町が関係する2件の訴訟 ▶ 会計検査院の調査 ▶ 通学路の危険対策 ▶ 盛り土の規制強化の法改正 ▶ 中川2号幹線改築工事(東酒々井地先)
10 (P17)	地福美枝子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地方創生臨時・推進交付金 ▶ 学校給食無料化 ▶ 補聴器の補助 ▶ 町内公共交通 ▶ 生活保護世帯の状況等
11 (P18)	竹尾 忠雄 議員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 米価暴落、町単独の支援策を求める ▶ 京成宗吾参道駅バリアフリー化 ▶ 無電柱化事業 ▶ J A跡地活用の見通し

※各議員の質問事項については、本誌に掲載してある質問を**ゴシック体**で表記しています。
※金塚学議員より一般質問通告書の提出がありました。体調不良により欠席のため、通告書は取り下げとなりました。



議会の様子(録画)を公開しています

議員下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

本会議録画中継
はこちらから→



問 投票率向上のため、投票所の増設を検討してはどうか

答 経費や選挙事務従事者確保の問題から難しい



大石 法子 議員



問 有権者の高齢化が進み、投票所までの移動が困難との声がある。近隣市町では期日前投票所を含め、投票所を増設して対応しているが、当町では検討したことがあるか。

総務課長 町の投票所は8カ所あり、平成10年度に6投票所から8投票所に増設した経緯がある。増設については、経費や選挙事務従事者の確保の問題等から難しいと考えている。

体育館へエアコン等の設置を

問 地方創生臨時交付金を活用して避難所としても機能する町内3校の体育館へのエアコン、スポットクーラー、スポットエアコン、網戸の設置はできないか。

子ども課長 各学校には、冷風機や大型送風ヒーターを整備しているが、スポットクーラーの設置要望もあることから、今後、協議しながら検討したい。エアコン整備には、導入経費やランニングコストが高額となり、限られた財源のなかで町のすべての感染症対策事業に活用しなければならぬことから、大変厳しいものと考えている。



申請手続きをサポートする税務住民課窓口

マイナンバーカード普及促進を

問 マイナンバーカード登録が9月末で締め切られるが、取得率アップの為に取組むことは何か。また、マイナンバーの手続きが困難な方へのサポートはどうするのか。

税務住民課長 税務住民課窓口において、住民票等を取りに来た方へ申請を促す声かけとポケットティッシュ等のノベルティーを配布している。また、マイナンバーカードの申請やマイナンバーの手続きサポートのため、夜間開庁や土曜日の午前開庁を実施（9月に実施済み）するとともに、スマートフォンやパソコンをお持ちでない方の申込支援やスマートフォン操作の補助ができる態勢としている。

問 老朽化する公共施設の維持管理をどのように考えている

答 学校教育系施設を最優先に改修を進めていく



酒瀬川 芳子 議員



問 「県内の公立小中学校の校舎などで、老朽化による安全面の不具合が全国で三番目の多さ」という記事を見たが、当町も小中学校、保育園等の教育施設を含め、多くの公共施設が老朽化してきている。町は重要な課題であると認識し、維持管理をどのように考えているのか。

企画財政課長 各施設が策定した「長寿命化計画」に基づき、各施設担当者と調整をしている。公共施設の約5割の床面積を占めているのが学校教育系施設であるので、普通教室の長寿命化改修を最優先に実施していく必要があると考えている。

ボランティア活動の活性化を



ボランティア活動等へ参加しやすい環境を整えている。

問 ボランティアの高齢化に伴い、活動の維持・継続が困難になっている団体も出ているが、行政と町民との協働ボランティア活動で町の活性化を促すために、町としてのボランティア活動の捉え方、今後の対応を伺う。

住民協働課長 セミナー等の開催により社会貢献活動への参加を促進するとともに、既存団体への支援を継続して

「酒の井の碑広場」活用方法を

問 民話絵本にもなっている町名由来の「酒の井伝説」としての「酒の井の碑広場」は、町の重要な地域資源となり、観光名所地として町は今後どのように関わっていくのか。

生涯学習課長 これまでどおり地域の方々と町との協働により、管理運営を行っていききたい。また、町内外にもPRし、当広場を大切にしていききたい。

問

町内4路線を無電柱化するための
全体事業費はいくらか

答

未設計の路線もあるので、
全体事業費は算出していません



齊藤 博議員



問 令和2年に策定された無電柱化推進計画によれば、令和2年度から10年間で、町道4路線、延長約3kmを無電柱化するとされている。「無電柱化」は将来の課題であるが、喫緊の課題ではないと思う。予算総額600億円の成田市でも成田山参道の約900メートルだけしか実施していない。予算総額60億円のわが町に事業を貫徹できる財政力はないと考える。一部の事業が着手されているが、改めて、計画されている路線名と延長及び着手の順番、並びに事業費と財源構成について伺う。

まちづくり課長 防災性の向上や安全で快適な歩行空間の形成及び魅力ある景観づくりを目的として、令和2年8月に「酒々井町無電柱化推進計画」を策定した。無電柱化路線として、町道0210006号線、町道0110009号線、町道0210008号線、町道0210009号線の4路線、総延長2.1kmを位置位置づけている。全体事業費については、これから設計する路線もあるので、算出していません。



無電柱化を進めている
町道02-009号線
(酒々井区)

不正案件による今後の支障は

問 平成29年度の交付金事業の中で「完了していない事業を完了したと偽って国の交付金を不正に受領した」との文書が、今年2月に担当課長名で議員に配布された。国の会計検査を受け、町自らが不正を認めたものだった。「交付金の返還」等が予想されるが、今後の業務や国、県との連携に支障はないのか。

まちづくり課長 現在、経緯や原因、再発防止策を整理した報告書及び資料の作成を進めているところであり、今後の業務や連携に支障となることはないと考えている。

問

町内に急傾斜地崩壊危険区域は
あるのか

答

当町に急傾斜地崩壊危険区域はない



江澤 眞一議員



問 町内に急傾斜地崩壊危険区域は何かあるのか。また、対象区域の防止工事の取り組みについて伺う。

まちづくり課長 当町には急傾斜地崩壊危険区域はない。

問① 避難行動要支援者名簿の登録者数について伺う。

問② 在宅要配慮者に対する町の取り組みについて伺う。

健康福祉課長①② 8月31日時点で、避難行動要支援者は227人が登録しており、避難行動要支援者以外に避難支援が必要な高齢者や障害をお持ちの方を要配慮者として250人を把握している。町、社会福祉協議会、地域包括支援センターでは、個別に情報を管理しており、災害時には関係機関と連携した安否確認を行い、状況に応じて避難誘導を行っていく。

問③ 福祉避難場所が現在1カ所であるが、新たに保健センターも指定すべきと考えるが町の考えを伺う。

問④ 一時避難所として各地区の集会所が指定されているが、どのように運営するのか伺う。

問⑤ 備蓄品の在庫状況について、特に乳幼児に対する町の考えを伺う。

総務課長③④⑤ 保健センターは、医療救護本部を設置し、保健師は避難所の巡回等を担うことから、現状では避難所機能を担うことは難しいと考えている。一時避難所は、指定避難所とは違い、運営は原則各自治会等をお願いすることになるが、各地域住民の意見により町でも協力・支援を行っている。主な備蓄品としてアルファ米や飲料水、毛布等があり、乳幼児の食物アレルギーにも配慮し、汎用性の高い食料や紙おむつ等の備蓄に努めている。

印西市と協議の上、中平橋付近の道路改修を

問 中平橋付近の道路改修について、国土強靱化事業において、印西市と協議して推進すべきと考えるが如何か。

まちづくり課長 道路改修は他の進捗状況を勘案しながら検討したい。なお、印西市との協定に基づき、中平橋の維持管理は印西市が行い、橋梁前後の道路の維持管理はそれぞれの道路管理者が行っている。

問

子ども家庭庁発足に伴い、当町の子ども子育て政策に変更はあるのか

答

国に先んじて「こども課」を設置しており、こども政策に対応していく



小早稲 美穂議員



問 子ども家庭庁発足を機に、組織改編はあるか伺う。

町長 令和5年4月に「こども家庭庁」が創設されるが、当町は国の政策に先んじて平成19年度から「こども課」を設置し、包括的な子育て支援に特化した施策を行っている。今後もこども課において、こども家庭庁の基本方針である「こども政策」に対応していく。

問 町内でも過去にあらゆる事故・危険・犯罪が起こっている。様々な方面にアンテナを張り、いち早く、危険排除に取り組み、子ども家庭庁の政策である「子どもの安全、性的被害、事故の防止」についてどう考えているのか。

学校教育課長 子どもの安全等について、学校での指導を依頼している。学校教育課では、通学路合同点検を実施し、各学校に対して毎月の校内安全点検、危機管理マニュアルの日常的な見直しなどを指導している。

問 子どもたちが乗車するスクールバス運行管理者に対して、子どもたちの命を守るため、安全確認を徹底する指示を町独自で出していきたい。

学校教育課長 他の自治体での事件を受けて、社会福祉協議会等に対して更なる安全確認を依頼した。

問 循環バス・ふれ愛タクシーの増車ができない理由は何か。

健康福祉課長 ふれ愛タクシーを増車すると経費の増額やドライバーの確保などが難しいことが要因となっている。

企画財政課長 循環バスは利用者の確保が課題となり、利用者数にかかわらず経費がかかることから、現下のコロナ禍においては導入は難しい状況にあるため、引き続き、町民にとってより良い交通政策を検討していく。

問 増車が難しいのであれば、町民なら誰でも使用できるタクシーチケットを発行し、時間・曜日に関係なく町内と町外の2次・3次救急病院や斎場へ移動する際に利用していただける交通の利便性向上を提案するが、町の考えを伺う。

企画財政課長 財政負担等も踏まえ、導入の可否や制度設計等について検討していきたい。

問

コロナ禍の影響で、児童虐待やDV(ドメスティックバイオレンス)の相談件数は

答

児童虐待の件数は増加傾向にある



白井 則邦議員



問 コロナ禍で経済的に困窮に陥っている方への支援策である、社会福祉協議会の貸付、住居確保給付金、酒々井町奨学給付金、就学援助制度、生活保護の利用現状を伺う。

こども課長 高校等に進学が困難な方に奨学給付金を15名に支給した。

学校教育課長 経済的な理由で就学が困難な児童の保護者に支給する就学援助制度の利用者は59名いる。

健康福祉課長 千葉県が実施している住居確保給付金は7件、緊急小口資金の貸し付けは1件、総合支援資金の貸し付けは2件、町社会福祉協議会が実施している善意銀行は6件支給している。生活保護受給者は201人おり、新規は13人となっている。

問 コロナ禍の影響により、児童虐待やDVの相談件数は増えているか。

健康福祉課長 新型コロナウイルス感染症の影響による虐待やDVなものは不明だが、相談・対応件数は増えており、その中でも数年間継続して対応している件数は年々増加している。

会計年度任用職員の任用状況は

問 毎年の公募による不安定雇用である会計年度任用職員について、公募した人数と5年以上同一の方が同じ職種へ任用されている人数は。

総務課長 161人公募したが、任用条件として性別の限定はしていない。外国語指導助手、学習指導専門支援員、保育士などの専門職で5年以上勤務している方は、パートタイムで80名、フルタイムで13名いる。

滞納による差し押さえ増加の理由は

問 町税等に対する滞納処分による差押が、過去2年は50件程度だったが、令和3年度は139件と大幅に増えている理由は何か。

税務住民課長 大きく2つの理由があり、金融機関とのやりとりが書類から電子化になり、照会から回答までの期限が大幅に短縮され、年間の財産調査件数が増やせたことや、それまで着手しきれなかった原動機付自転車等の単独滞納といった事案に調査を拡げることができた。期限内納付をされている多くの方との均衡を図るためにも、滞納整理を引き続き進めていく。

問 京成宗吾参道駅へのエレベーター設置を要望する

答 京成電鉄にて検討中と聞いている



須藤 伸次議員



問 京成宗吾参道駅のエレベーター及び改修計画の状況について伺う。

企画財政課長 京成電鉄(株)から、宗吾参道駅舎の状況等から改修の時期や方法を検討中と聞いている。

問 京成酒々井駅周辺の開発計画について伺う。

まちづくり課長 民間事業者等から開発計画の相談はないが、相談があった際には、関係機関と協議しながら適切な都市機能の誘導に努めていく。

問 ちびっこ天国の現状と今後の活用計画について伺う。

町長 千葉銀行と利活用について検討を重ねてきたが実現には至っていない。現在、「包括的な連携に関する協定」を締結している京成電鉄(株)と共に新たな活用方法を模索しており、ちびっこ天国の活用や京成宗吾参道駅からの近接性を活かした土地利用など幅広く検討していきたい。

県道宗吾酒々井線の拡幅・整備状況は

問① 上宿の歩道拡幅の進捗状況について伺う。

問② 下宿の舗装改修計画を伺う。

まちづくり課長①② 道路管理者である印旛土木事務所に確認したところ、

①は令和3年度末時点における用地取得率は面積ベースで約3割、歩道整備済み延長は約80メートルとのことである。②は今年度、舗装のひび割れ部分にアスファルトを流し込む応急的な対策を行うと聞いている。

横町・下台の歩道拡幅状況は

問① 進捗状況について伺う。

問② 現状横町工事の完成月日を伺う。

まちづくり課長①② これまでに中央台入口交差点から朝日橋までの区間の歩道拡幅と電線共同溝工事が完了しており、現在は、朝日橋から県道宗吾酒々井線までの区間の整備を実施しており、電線管理者からは令和6年度までの工事工程を示されている。下台T字路までの区間は区画線の引き直し等、歩行者等の通行空間を確保する予定である。

役場前の無電柱化等の進捗状況は

問 今後の計画スケジュールを伺う。

まちづくり課長 横町の無電柱化事業が完了した後、他事業の進捗状況を勘案しながら早期の完成を目指していく。

問 一般廃棄物収集運搬業務を随意契約にする理由は

答 集積場所を熟知し、必要な技能と車両等を備えている



内海 和雄議員



問 「一般廃棄物収集運搬業務委託」と町内小中学校に配置している「GIGAスクールサポーター配置業務」の業務内容と今回随意契約にしなければならない理由を伺う。

経済環境課長 一般廃棄物収集運搬業務は、一般家庭から排出される不要物の収集運搬であり、1日たりとも停滞が許されない業務となるので、町内の集積所の状況を熟知し、適正な分別を判断するなどの収集運搬に必要な技能と車両等の設備を備えた業者と随意契約により業務委託契約を交わしている。

こども課長 GIGAスクールサポーターは、ICT機器利用支援等に係る教員向けの研修会や授業に参加して教員や生徒の端末等の機器活用もサポートしている。契約業者はネットワーク整備等も委託し、ICT機器に不具合が生じた場合、酒々井町独自のネットワーク等の現場状況に精通し、早急に対応できる業者と契約を締結している。

印旛沼にある機場の排水能力は

問① 排水路に設置されている宗吾西機場と宗吾北機場の排水能力及び以前

の酒々井機場の処理能力について伺う。

問② 印旛沼の水位を調整する大和田排水機場の排水能力はどの位で、その能力は十分に活かされているのか。

経済環境課長①② 宗吾西機場の排水能力は最大毎秒1.71立方メートル、宗吾北機場の排水能力は最大毎秒2.54立方メートルである。酒々井機場は、排水機能のみで、排水能力はない。大和田排水機場は、最大毎秒120立方メートルで、能力は活かされている。

墨工業団地に企業誘致促進を

問① (株)マルエツの土地を買収した企業名と進出状況について伺う。

問② (株)ディスコ所有の土地に他の企業誘致を図るべきと思うが。

経済環境課長①② 企業名は申し上げられないが、国内大手の食品関連企業である。コロナ等の影響により工場建設を判断できる状況にないため、検討中と伺っている。ディスコ所有地には数社が興味を示しており、うち1社が物件調査等の検討が行われている。町としても優遇制度を活用し、誘致促進に努めていく。



建設業者と係争中の
「青少年交流の家」

問 現在、町では2件の訴訟問題を抱えている。青少年交流の家の訴訟は、平成27年11月10日実施の指名競争入札で、企画財政課のミスで、指名してはならない事業者を選定したことに始まった。当初の行政報告は、詳細な報告であったが、最近ではおざなりになっている。広く町民に理解しやすい行政報告をすべきと思うが考えを伺う。

生涯学習課長 酒々井町情報公開条例第7条第6号イの「契約、交渉または争訟に関する事務に関し、財産上の利益または当事者としての地位を不当に害するおそれがあるもの」に該当するため、答弁はできない。



虚偽の工事完了報告を行った
町道02-009号線
(歩道整備・無電柱化工事)

国へ虚偽の報告、その後の経過は

問 国の交付金事業によって行われていた、横町の歩道整備や無電柱化の工事が、虚偽の完了報告により、会計検査院の調査が入った。結果、工事費を町民の血税によって返金することになったが、その後の経過について伺う。

まちづくり課長 会計実地検査の講評において指摘を受け、現在も適宜対応している。また、未竣工工事等となった経緯や原因、再発防止策を整理した報告書及び資料の作成を行っている。

答

争訟のため、答弁はできない

問

訴訟について具体的な報告はできないのか



御園生 浩士議員



答

生活の一助として75歳以上の方に
QUOカードを配布する

問

物価高騰の中、暮らし応援のための
の施策を

問 生活保護受給世帯の状況を伺う。

健康福祉課長 生活保護世帯は令和2年度157世帯、令和3年度162世帯、令和4年8月時点で164世帯であり、若干の増加傾向にある。

問 コロナ禍で物価高騰の折、生活保護世帯に対し、町独自の支援策実施を。

健康福祉課長 コロナ禍での生活の一助として、75歳以上の方を対象に5,000円のQUOカードの配布を予定している。

学校給食費無償化の拡大

問 千葉県は学校給食費の第3子以降について無償化すると発表があったが、その詳細を伺う。さらに酒々井町として第2子まで無償化を拡大すべきと思うが。

学校教育課長 千葉県は第3子以降の給食費を無償化している市町村に対して、その2分の1を補助することとし、県議会に補正予算を提出するとしている。なお、令和4年度の補助対象期間は今和5年1月から3月までの3ヶ月分を予定しており、酒々井町への助成額は100万円程度と見込んでいる。

答



地福 美枝子議員



また、無償化の更なる拡大は現段階では困難と考えている。

補聴器購入にあたり補助を

問 老人性難聴に補聴器補助をする自治体が増えてきた。再度の質問だが町でもぜひ実施を。

健康福祉課長 購入助成は当面実施を考えていないが、将来的には財政状況と併せて助成の必要性を検討したい。

町内公共交通の充実

問 ふれ愛タクシーが希望通りに利用できないとの声がある。利用改善策はあるか。

健康福祉課長 ふれ愛タクシーは乗り合いなので待ち時間が発生する。運航オペレーターは運航ルートを工夫して利用しやすいように対応している。

問 ふれ愛タクシーや町内循環バスなど、町の公共交通について、現在どのように考えているか。

企画財政課長 当町は町域が狭い中で鉄道等の公共交通が整備されており、ふれ愛タクシーや各種助成制度も実施していることから、交通関連施策については、ある程度整っていると考えている。

問

米価暴落、令和2年度比30%減
町独自の支援策の実施を要望する

答

肥料、電気代等の高騰に対する支援
を実施する



竹尾 忠雄議員



問 このままでは米作りを続けられない。今年は肥料、燃料、電気代等の高騰で更に厳しい状況である。国の交付金を活用し、すべての稲作農家を支援すべきと思うが、町の考えを伺う。

経済環境課長 千葉県町村会を通じ国・県に下落対策を要望したところであり、町独自の支援策は考えていない。米価暴落の支援策とは異なるが、肥料、電気代等の高騰に対する町独自の支援策を今議会の補正予算に計上している。

京成宗吾参道駅バリアフリー化を

問 京成宗吾参道駅の一日の利用者は約2,340人で、国は日2,000人以上を生活関連施設として位置づけた場合、すべてバリアフリー化するとされている。共産党は7月11日に京成電鉄本社を訪問し、要望書を提出した。担当者は自治体がバリアフリー化基本構想を策定し、位置づければ事業化に向けた協議を進めたいとのことだった。町はバリアフリー化の早期実現のために基本構想を策定し、事業化に向けて協議を進めるよう求めるが、町の考えを伺う。

無電柱化事業に関して

問 国の会計検査院から指摘のあった不適切な処理について、未竣功工事等となった経緯や原因、再発防止策等の国への報告書はできたのか。

JA跡地の活用の見通しは

問 町は「建物を解体し、駐車場として活用する」との説明であったが、解体及び活用の見通しを伺う。

まちづくり課長 都市構造再編集中支援事業を活用する予定だったが、令和4年度以降の交付要件に変更があったため、今年度の事業化を見送ることとした。

インターネットでの
本会議のライブ中継再開



議場は、令和2年5月より役場中央庁舎耐震補強等改修工事や新型コロナウイルス感染症拡予防対策として、分庁舎2階第2多目的室に移転していましたが、令和4年9月定例会より中央庁舎3階に戻りました。

インターネットでの本会議のライブ中継配信も再開しましたので、ぜひご覧ください。

酒々井町議会
議会中継は
こちらから



12月定例会のお知らせ

次の定例会は、12月8日に開会する予定です。

なお、感染症予防対策として、本会議場内で傍聴できる人数を制限する場合があります。傍聴を希望される方は感染症予防対策へのご協力をお願いします。

詳細は議会事務局にお問い合わせください。

☎(496) 1171

(内線251、252)



編集にあたって

寒暖差の激しい今日この頃、新型コロナウイルス・インフルエンザが同時流行の兆しあり、体調管理に注意！

- | | |
|-------|--------|
| 委員 長 | 酒瀬川 芳子 |
| 副委員 長 | 白井 則邦 |
| 委員 | 江澤 眞一 |
| 委員 | 御園生活士 |
| 委員 | 大石 法子 |
| 委員 | 小早稲美穂 |

小中学生のまちづくり

身近な地域課題など小中学生の視点から

ふるさと学習を通じた主権者教育の推進

質問・提案



①まちづくりのアイデアを堂々と発表



②町の職員が選挙についてわかりやすく説明



③実際の選挙さながらの模擬選挙を体験

町では、独自のふるさと学習「酒々井学」の一環として、小中学生の主権者意識を育むことを目的に「こども模擬議会」を行っています。

今年も、10月12日に議場で開催され、酒々井小学校、大室台小学校、酒々井中学校の各代表15名がこども議員として参加し、議長以外の14名が登壇して一般質問を行いました。

小学生代表者は

模擬選挙により選出

各小学校では、6年生が夏休み中に町の生活環境を調べ、現状と課題を調査し、改善するための「まちづくりプラン」をまとめました。9月には、各学級でプランの発表会があり、その後、実際の選挙で使われる記載台と投票箱を使用した模擬選挙が行われ、各学級から代表者が選出されました。

実際の議場で

町執行部へ堂々と質問

模擬議会では、はじめに町長よりあいさつがありました。その後、こども議員より日々感じている身近な地域課題、町の活性化や交通・施設整備、将来のまちづくりについて、それぞれの視点で質問・提案しました。

小学生が作成したまちづくり

プランが展示されます

今回こども議員として質問・

提案したプランの他に、小学生が作成したまちづくりプランのシートが展示されます。

プリミエール酒々井(予定)

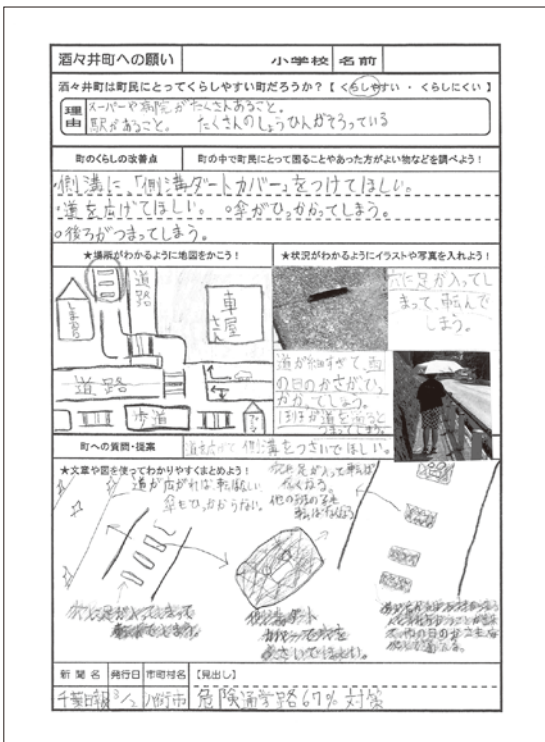
期間 11月15日(火)から

11月29日(火)まで

まるごとしすい(予定)

期間 12月1日(木)から

1月31日(火)頃まで



小学生の作成した「まちづくりプランシート」(酒々井町への願い)

小中学生のまちづくり

こども議会からの
質問と提案内容！

京成駅前の空き地に カフェのような 交流スペースの 設置を

1番議員

酒々井小学校

こまつ あいか
小松 愛佳 さん

交流スペースを設置することで、町の宣伝の場となります。そこでは、町特産品を使ったメニューや観光イベント情報などのポスターを掲示することで、町外に町の良さをアピールすることにもつながります。



空き店舗も活用 できるような 商業施設の 誘致活動を

2番議員

酒々井小学校

こみね ゆい
小峰 優依 さん

いろいろなお店があると町の人にとって便利に思うと思います。町内には空き店舗もあるようなので、そこを活用できるように誘致活動を進めていただきたいと思います。



町内外の人に足を 運んでもらうことで さらに町の 魅力を発信

3番議員

酒々井小学校

さくま とき
佐久間 智生 さん

町を代表する史跡や公共施設の利用を高めることで町民の暮らしがさらに豊かになると考えます。各施設で町にゆかりのある人物のイベントなどを行い歴史ある施設に足を運ぶことで、施設についても学ぶ機会を作ることができます。



横断歩道に ボタン式の 音響信号の 設置を

4番議員

大室台小学校

たわら しゅな
田原 樹奈 さん

町では高齢者や障害者への福祉体制を整備していくことですが、町の横断歩道にボタン式音響信号を設置することで、町にバリアフリーの意識がさらに広まるのではないかと思います。



歩道や街頭に デザイン性の高い ベンチや日よけの 設置を

5番議員

大室台小学校

すがや ひろの
菅谷 啓乃 さん

町民同士の交流の場となることで住みやすい町となり、町の魅力を高めることができます。高齢者にも優しく、外出のきっかけとなり、健康増進にも期待ができます。



雑草で通学路が狭く なっていることは 大きな事故に つながりかねない

6番議員

酒々井中学校

しむら なつ
志村 奈津 さん

除草作業は定期的に行われていますか。除草作業をボランティアでされている方もいて感謝していますが、町で募集をしていますか。歩道を広げたり、ガードレールの設置、自転車専用道路を作る計画はありますか。



事故などが起こる前に 防犯カメラや 街灯の設置を

7番議員

酒々井中学校

ゆあさ じゅた
湯浅 吾太 さん

街灯が少なく夜の通行で怖いと感じる箇所が多数あります。上岩橋では野生動物が飛び出してくることから街灯の設置、尾上・南酒々井付近は街灯が少ないことから防犯カメラや街灯の設置をするなど町の計画はありますか。



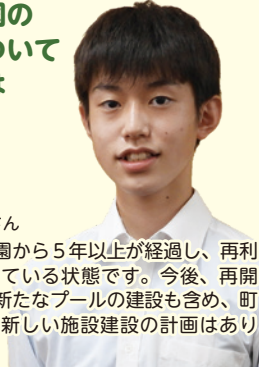
ちびっ子天国の 跡地利用について 町の考えとは

8番議員

酒々井中学校

くまおか だいと
熊岡 大翔 さん

ちびっ子天国は閉園から5年以上が経過し、再利用されず放置されている状態です。今後、再開や整備する計画、新たなプールの建設も含め、町が活気づくような新しい施設建設の計画はありますか。



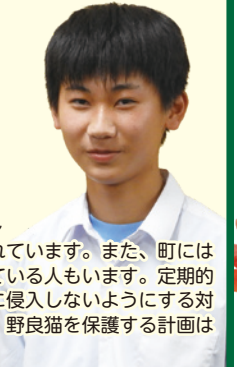
JR酒々井駅と 駅周辺の 環境について 町の考えとは

9番議員

酒々井中学校

かせ りんたろう
加瀬 倫太郎 さん

駅構内は鳩のフンで汚れています。また、町には野良猫が多く餌をあげている人もいます。定期的な清掃の計画や駅構内に侵入しないようにする対策はありますか。また、野良猫を保護する計画はありますか。



子どもが勉強できる 場所について 町の考えとは

10番議員

酒々井中学校

みやほら ゆう
宮原 悠 さん

誰でも勉強できる施設は図書館しかなく、席が少なく、休日は満席で勉強できないことが多いです。プリミエール酒々井の拡張工事の計画や飲食可能なスペース及び売店を併設する計画などはありますか。



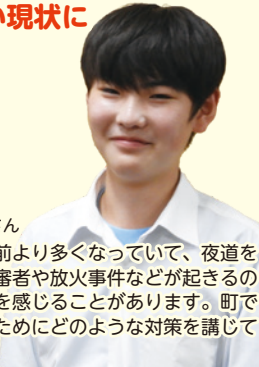
空き家の多い現状に 町の考えや 対策とは

11番議員

酒々井中学校

いとう じゅんせい
伊藤 準生 さん

町内に空き家が以前より多くなっていて、夜道を歩いていると、不審者や放火事件などが起きるのではないかと不安を感じることがあります。町では、治安の向上のためにどのような対策を講じていますか。



信号機に音をつけ 安心して 通行できる ように

12番議員

酒々井中学校

さとう じゅあん
佐藤 朱杏 さん

町では音の出る信号機が少なく目に障害を持った人が安心して通行できないと思います。障害を持った方、車いすの方なども含め安全に町中を歩いて暮らすことができるように町ではどのようなことをしていますか。



中央台歩道橋の 耐久性を確認し 安全性を 高めて欲しい

13番議員

酒々井中学校

つきだ えり
月田 英里 さん

歩道橋はとても古く階段に穴が開き、少し走るととても揺れ壊れないか心配です。補修などで安全性を高めて欲しいと思います。これからも町の安全に気をつけ、町民が安心して暮らせるように気がついたら町に報告したいです。



総合公園テニスコートの 予約には インターネットの 活用を

14番議員

酒々井中学校

みやざき ゆうな
宮崎 友菜 さん

予約方法が電話のみとなり、予約できる時間が限られてしまい効率的な方法とは思えません。町のホームページなどインターネットを活用した予約を可能にし、予約状況を載せたりすることは計画していますか。



酒々井町を もっと よりよい町に

議長

酒々井中学校

まつもと なぎ
松元 凪 さん

こども模擬議会に参加し酒々井町への関心が高まりました。小学生・中学生議員の意見などを聞き、自分には考えられなかった視点での質問などがたくさん聞くことができました。これからも酒々井をよりよい町にできるようがんばります。

